

# 資金計画

(様式4-8)

## 1. 初期投資収支計画

### 【投資計画】

(単位:千円)

項目	金額	備考
(1) 建設工事費 計		
設計・監理費		
建築工事費		
設備工事費		
外構工事費		
その他関連工事費		
消費税		
(2) その他の支出 計		
人件費		
什器・備品購入費		
広告宣伝費		
合計(=総事業費)		

※適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

※「備考」欄には、算定基礎及び内容明細を適宜明確に記入してください。

※「初期投資収支計画」は、営業開始までの必要な資金額を計上し、  
「資金調達計画書」でその資金需要の調達内訳を記入してください。

### 【資金調達計画】

(単位:千円)

項目	金額	調達先	備考
(1) 自己資金			
(2) 借入金等			
①			
②			
③			
(3) 受入保証金・敷金			
(4) その他			
合計			

※適宜必要な項目があれば追加し、わかりやすく記入してください。

※「備考」欄には、算定基礎及び内容明細を適宜明確に記入してください。

※「借入金等」は、調達先ごとに記入するものとし、「備考欄」には、金利(固定・変動)、返済方法(元金均等、元利均等等)、償還年限などを記入してください。

## 2.損益計画書 建設期間

(様式4-8)

		2027年	2028年
勘定科目		事業初年度	建設2年目
整備資金等 (自己資金)収入合計	(1)自己資金		
	(2)借入金等		
	(3)受入保証金・敷金		
	(4)その他		
整備資金等(自己資金)収入合計		0	0
建設工事費	設計・監理費		
	建築工事費		
	設備工事費		
	外構工事費		
	その他関連工事費		
建設工事費 合計		0	0
その他の支出	人件費		
	什器・備品購入費		
	広告宣伝費		
その他の支出 合計		0	0
建築工事費計(総事業費)		0	0
整備資金収支差引合計		0	0

※初期投資に伴う資金計画・投資計画を記載してください。

※項目欄に記載の内容については、適宜、追加してください。

※物価の高騰を考慮した資金計画を作成すること

## 3.損益計画書 営業期間

(様式4-8)

		2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年
勘定科目		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
営業収益											
営業収益 合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業費用 (原価・販管費)											
	減価償却費										
営業費用 合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業利益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業外収益											
営業外費用											
経常利益											
特別損益											
税引前利益											
非資金損益項目(減価償却費など)											
営業CF		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資CF(設備投資等の資本的支出)											
FCF		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※当初10年間の損益・収支計画を記載してください。

※費目欄に記載の内容については、適宜、追加してください。

※営業収益(売上)については、事業単位で記載してください。

※物価の高騰を考慮した資金計画を作成すること

3.土地返却時における建物解体撤去にかかる経費(積算根拠、内訳を記載してください)